

生活が太田前議員擁立

生活の党の小沢代表は29日、千葉市内で記者会見し、夏の参院選千葉選挙区（改選定数3）に、新人の太田和美前衆院議員（33）を擁立すると発表した。

記登

2013年(平成25年)5月30日(木曜日)

京葉 13 S

太田前衆院議員を擁立 生活

13 参院選

生活の党の小沢代表は29

日、県庁で記者会見し、夏の参院選千葉選挙区（改選定数3）に前衆院議員（福島2区）の太田和美氏（33）



小沢代表（左）と出席
会見に臨んだ太田氏

を擁立すると発表した。小沢氏は「2人も出している自民党だけに勝利させるわけにはいかない。非自民で有力な候補を出すのは自然だ。重点区として頑張っていく」と述べた。生活の党は党県連も正式に発足させ、参院選に向けた態勢を整えた。

太田氏は柏市出身。20

05年から1年間、民主党千葉県議を務めた。06年4月、小沢氏が民主党代表（当時）として臨んだ初の国政選挙だった衆院千葉7区補選で初当選。09年の衆院選では選挙区調整の結果、福島2区から出馬し、2期目の当選を果たした。小沢氏

が民主党を離党後も行動もともにし、昨年12月の衆院選で落選した。

太田氏は記者会見で、「福島で原発事故を経験したのとして、生涯をかけて原子力のない生活を築きたい。福島で得た経験で千葉県民に恩返ししていきたい」と「脱原発」推進を主張した。

千葉選挙区には自民党が2人、民主、共産党が1人ずつ候補を擁立しており、日本維新の会とみんなの党も擁立する方針を決めている。第三極の選挙協力が解消され、「勝機がある」（党幹部）とみて擁立に踏み切った格好だ。

5/30 読売新聞